

## コントローラ/センサの取扱い注意事項

### 1. デジタルコントローラ裏のリテイニングノブ取付けボルト

ノブはボルト2本で固定されていますが、ガタや緩みがあった場合の対処にご注意ください。



※ノブを取外してボルト穴にタップを立てたり、純正以外のボルトを使用しないでください。

ボルト穴の近くに電子基板が設置されているので、ダメージを与えてしまいます。その場合デジタルコントローラのベースパーツアッセンの交換になりますのでご注意ください。

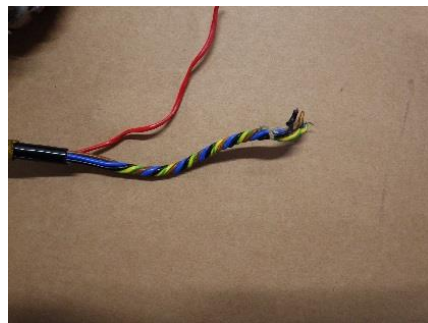
ボルト穴のネジ山が損傷して、ボルトが止まりきらない場合は修理に出してください。

## 2. ケーブルコネクタの脱着

コネクタの脱着はカップリング部のみを回してください。コネクタ本体を握って回すと内部ハーネスがねじれて断線やショートの原因になります。



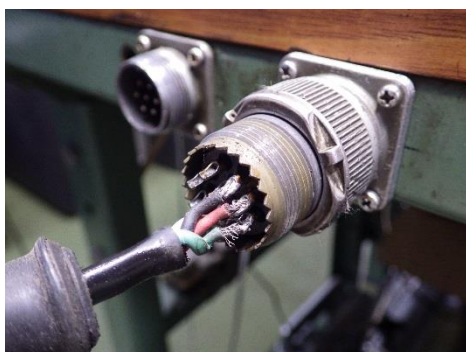
コネクタ本体を回したために断線した内部の様子



ケーブル内のハーネスねじれの様子

## 3. ケーブル・コネクタの修理

ケーブルやコネクタに不具合があった場合は、その場で簡易的な修理をせずに弊社まで修理品を出してください。ケーブルは常に強いストレスが掛かり防水防塵性も求められます。簡易的修理では配線ミスやショートなどで接続している製品にダメージを与える危険性があります。



コネクタ内部の不適切な修理で配線ミス、ハーネス同士の接触、浸水によるショートが見受けられます。

#### 4. フィニッシャの回送時にはセンサ・コントローラは外す！

フィニッシャ回送時は、センサの回転部巻き込みやコントローラ脱落を防止するために取外すことをお勧めします。



センササポートを車体に沿わせると、リアホイール部にセンサが近接するため巻き込む危険性あり



巻き込みにより傾いたセンサマウント

#### 5. 接触式コントローラのセンシングアーム修正／溶接について

センシングアームの加工は推奨しておりませんが、やむを得ず行う場合、**修正／溶接をコントローラの軸に取付けて行わないようご注意ください。**

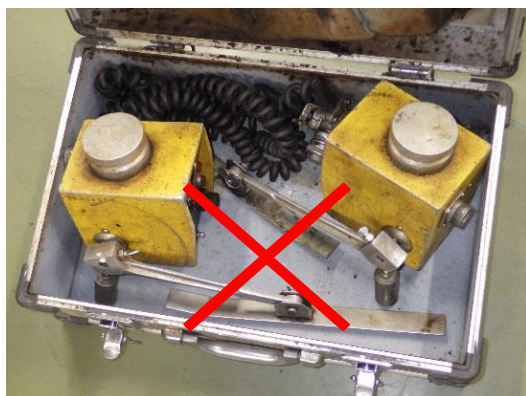
コントローラの軸はデリケートなので、外部から強い力が加わると内部センサの故障の原因になります。また溶接時の高熱や大電流はゴム部品や基板にダメージを与えるのでご注意ください。



センシングアームの加工をコントローラ本体の軸に取付けて行わない！

## 6. コントローラ／センサの収納

コントローラ、センサの収納は**純正の収納ケース**をご使用ください。特に運搬時はケース内で各パーツが固定されていないと、互いに接触して破損してしまうのでご注意ください。



接触式コントローラで付属品をシャフトに付けたまま収納すると、シャフトに無理な力が掛かり故障の原因になります。



ケース内部で各パーツが固定されていないと、パーツ同士が接触し破損する危険性があります。

